

 あいりん地域にて単身高齢で生活保護を受給している方の社会参加、及び生活支援のプログラムを行う事業として2013年7月にスタートしました。プログラムを通して孤立を防ぎ、地域・社会とのつながりをつくり、ひとりひとりが生き生きと生きられるよう、またそれによって地域が生き生きとなるような活動をめざします。

十二月の敬米の会しわす
ナ有三日・お昼のイルミ・ネーダント
見学・地下鉄動物園より湖岸線
梅田へ・ジエール大阪駅北口へ行く
中央南口までいっなく線・足元には
白タイル・青色のタイル・長さ五メートル
おぐらう・それがなんと「アイロ」に
いちど潜さん・見てわづかですわ

羊

信天翁雜誌　さかしたのりゆき
 昨年（さきとし）の最後のひと花夢（はなゆめ）ひろばで、十六文（じゅうろくもん）
 からす堂（どう）でサンタクローズ（さんたくろーず）姿（すがた）の各占（おん）に
 おみくじ、顔相（がんそう）、手相（てそう）をみてもらったところ、
 おみくじは大吉（たいきち）、寿命（じゆうみず）は、次の御世（みよ）も十八年（じゅうはちねん）
 長生（ながせい）きずると告（つ）げられる。「見送り（みおくり）の会（かい）に
 高い保険金（ほくけんきん）（一ヶ月百円）（いちがつひゃくえん）をかけたのが失敗（しつぱい）
 だったのだからか。とまあ、お目出度（めでた）い
 お告（つ）げで、今年（ことし）で七回目（ななめ）の羊（ひつひ）とし。（72才）
 今年の夢（ゆめ）は、ホラシテアをすること、
 いと花（はな）劇団（げきだん）の愛情（あいじやう）船路（せんろ）とすること
 自分（自分）種分（しゆぶん）をよくわかること、娘（むすめ）と会（あ）うこと、
 初夢（はつむ）にからすのかわい新子（しんこ）の礼美（れいみ）智信（ちしん）
 仁（に）の姿（すがた）とわかること、今年（ことし）のいい年（とし）にしたり。

